

嵐山町立武蔵嵐山小学校・武蔵嵐山中学校基本設計説明会 実施報告

令和 7 年 7 月

嵐山町教育委員会 学校統合推進課

○日程

1. 令和 7 年 7 月 25 日(金) 午後 4 時 北部交流センター

○出席者

- ・教育委員会 学校統合推進課長
学校統合推進課 2 人

○次第(全日程共通)

1. 開会
2. 課長あいさつ
3. 嵐山町立武蔵嵐山小学校・武蔵嵐山中学校基本設計について
4. 質疑応答
5. 閉会

○参加人数 6 人

	菅小校区	七小校区	志賀小校区	町外	計
一般	1	3	0	0	4
保護者	1	1	0	0	2
不明	-	-	-	-	-
合計	2	4	0	0	6

○質疑応答内容 2 ページ

○アンケート内容 5 ページ

○質疑応答

Q. 学童はどこに整備されるのか。

A. 学童につきましては、既存の菅谷中学校普通教室棟の1階を令和8年度中に学童へ改修する計画です。なお、現在菅谷小学校の敷地にある学童については、解体する計画となっております。

Q. 中学校のグラウンドが狭いという話をよく聞くと、いかがか。

A. 文部科学省が定めている施設指針の中で、児童生徒数に応じた学校やグラウンドの適切な面積が定められていますが、菅谷中学校のグラウンドは統合後も基準の範囲内になることは設計の中で確認できております。統合後においても利用に支障がでないよう、学校と運営方法を検討いたします。

Q. 町道横断の安全性はどのように考えているか。

A. 現時点では、歩道橋や地下道の設置、押しボタン信号の設置、道路自体に速度抑制措置を講じる方法など、様々な安全対策を総合的に検討中です。今後実施設計の中で比較検討を行い、関係課と連携して対応方針を決定したいと考えております。

Q. 中学校側の敷地に入ってきてから、グラウンドまではどのような動線になるのか。

A. 中学校の敷地にも新たに門を整備する計画です。門から敷地内の歩道を通り、グラウンドへ入っていく動線を想定しています。

Q. 中学校グラウンド内で、野球場の位置はどのあたりに整備するのか。

A. 現在は資料1の配置図上で、体育館の南側から200mトラックがある南東方向に向けて野球場があります。現時点では、既存の菅谷中学校の野球場と同じ配置にする計画です。

Q. 小学校のブランコなどの遊具は、グラウンド内に設置されるのか。

A. 遊具については、校舎南棟の国道側に整備するプレイグラウンド内に設置する計画です。

Q. 小学校のグラウンドに整備する200mトラックは、小学生にとっては大きく感じるが、何か基準があるのか。

A. 小学校グラウンドは現時点では200mトラックの設置を計画しております。これは、昨年実施した児童生徒意見発表会の中で、子供たちから「100mを直線で走れるようにしてほしい」という要望があり、この要望を計画に反映させる過程で、直線100mと同時に200mトラックの設置が可能であるとわかったため、現在の計画に反映させたものです。今後、学校と実際の利用について検討を重ね、使いやすいサイズに変更する可能性はあると考えています。

Q. 屋上に整備するルーフガーデンは、どれくらいの人数規模を想定しているのか。

A. 現時点では、1学年、または2学年が使うことを想定しています。なお、具体的な使用方法等について、これから学校と検討していく必要があるかと考えています。

Q. ルーフガーデンについて、屋根の有無等、現在決まっていることがあれば教えてください。

A. 建物の端に寄り付くことができないように手すりを整備します。また、パーゴラ部分には可動式の屋根を整備する計画です。今後は暑さ対策等、実際の使用方法について検討していきます。

Q. 休み時間中の利用に関して、プレイグラウンドは小学1年生から6年生の児童が遊べる規模を想定しているということでしょうか。

A. プレイグラウンドは主に低学年から中学年くらいの児童が使用することを想定しています。メインの昇降口はストリートに面しており、グラウンドへのアクセスは比較的良いものと考えておりますので、高学年の児童につきましては小学校用のグラウンドを利用させていただく

ことを想定しています。

Q. 保護者会等は校舎で行われると思うが、駐車場から校舎までの保護者の動線はどのように想定しているか。

A. 基本的には菅谷中学校の敷地に整備をする駐車場に停めていただくことを想定しています。保護者会等の開催状況によって駐車場が足りなくなる場合は、中学校や小学校のグラウンドに一時的に停めてもらうことも想定しています。

Q. 昨年12月の説明会からの変更点の中で、西側に駐車場を増設したとあった。この駐車場は誰が利用することを想定しているか。

A. 一般の来校者の方が利用することを想定しています。また、体調不良のお子さんのお迎え時や、学校へ通うことが難しいお子さんの送迎などに使用いただけるものと想定しています。

Q. 資源回収で集めたものを一時的に置く場所や、それに伴う運搬トラックの動線はどのように考えているか。

A. 資源回収に関することの想定はしておりませんでした。具体的にどれくらいの量が発生するのかを把握しながら、今後検討していかなければならないと考えております。貴重なご意見ありがとうございます。なお、運搬トラックにつきましては、校舎西側の給食配送トラックの動線を共有できる可能性があると思われます。

○アンケート回答

番号	区分	アンケート内容
1	町民	- 説明ははじめて聞く人には、ほとんど分らないと思う。 もう少しゆっくり説明した方が良いと思う。 - ある程度、図面の知識がないと全然解らないと思う。 - もっと立体的な模型を作って、説明した方が良いと思う。
2	町民	- 追加の説明会ありがとうございました。 - 参加者は少数でしたが、大変良かったと思います。
3	保護者	- 音楽室:音の関係上、上の階に配置されることが多い 1F になっているので防音はしっかりされているのか？ - 小学校から北棟 1F への移動はストリートcommonsを通るが、雨天の際の安全は確保されているのか？ - 部室はどこ？